

令和 5 年 1 月 16 日発行

☆☆————☆☆

東北農業青年応援通信第90号

☆☆————☆☆

《トピックス》

1. 農業女子プロジェクトチーム“はぐくみ”の取組み～大農業女子会 in やまがた～を開催しました(山形大学)
2. 「青森で農業はじめました」のご紹介(東北農政局青森県拠点)
3. 令和 5 年度ニューファーマーズカレッジのご案内(宮城県農業大学校)
4. 「新規就農者交流会」のご案内(福島県県南地区・会津地区・浜通り地区)
5. 「2023 農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会」のご案内(宮城県)
6. 東北大豆セミナーのご案内(東北農政局)
7. 「無料オンライン就農セミナー」のご案内(全国新規就農相談センター)
8. 農林水産物・食品の輸出拡大に向けた税制措置のご案内(農林水産省)
9. 編集後記

◆◇————◆◇

1. 農業女子プロジェクトチーム“はぐくみ”の取組み～大農業女子会 in やまがた～を開催しました(山形大学)

————◆◇

令和 4 年 12 月 13 日(火)に、農業女子プロジェクトチーム“はぐくみ”の取り組みとして「大農業女子会 in やまがた」を開催しました。

当日は、やまがた農業女子プロジェクト「あぐっと」のメンバーとして活動する熊谷由美子氏(有限会社熊谷伊兵治ナメコ生産所代表)から、経営のきっかけや農業の魅力、今後の目標などについて講演をいただいた後、グループに分かれ、「夢の実現に向けて」というテーマでワークショップを実施しました。

詳しくはこちらから↓

□農業女子プロジェクトチーム“はぐくみ”の取組み～大農業女子会 in やまがた～を開催しました：山形大学農学部 HP

<https://www.tr.yamagata-u.ac.jp/news/2022/news1425.html>



2. 「青森で農業はじめました」のご紹介(東北農政局青森県拠点)



東北農政局青森県拠点では、新規就農者の皆様から伺った、研修での学びや就農時の苦労話、就農を考えている方へのメッセージなどを取組事例としてご紹介しています。

今回ご紹介するのは、八戸市の吉田 宗司さんです。吉田さんは、自然、美味しいもの、ワイン、体を動かすことなど、自分が好きなことと併せて、1からのモノ作りに挑戦したいとの思いから、ワイン造りを目指して農業の道を歩き始めました。

詳しくはこちらから↓

□青森で農業はじめました：東北農政局青森県拠点HP

<https://www.maff.go.jp/tohoku/tiiki/aomori/attach/pdf/index-70.pdf>

(八戸市 吉田 宗司さん)

<https://www.maff.go.jp/tohoku/tiiki/aomori/index.html>

(青森県拠点トップページ)



3. 令和5年度ニューファーマーズカレッジのご案内(宮城県農業大学校)



宮城県農業大学校では、農業に興味のある方、今後就農を目指す方を対象に、農業に関する一般的知識や実践的技術を習得することを目的とした研修「ニューファーマーズカレッジ」として、農業チャレンジクラス及び農業マスタークラスを開講します。

(1)農業チャレンジクラス

①初級コース【土日開催・初心者向き】

農業初心者で、平日の受講が困難な者を対象に、園芸(主に野菜)に関する基礎的な講義と実習を行います。

②中級コース【平日開催・経験者向き】

農地を持つ退職者等を対象に、園芸(主に野菜)に関する専門的な講義と実習や、指定圃場における栽培管理と収穫物の販売研修を行います。

(2)農業マスタークラス【就農希望者向け】

就農を目指す者を対象に、園芸(主に野菜)に関する高度な講義と実習、指定圃場における自らの判断に基づく栽培管理と販売、経営計画並びにコスト管理の研修を行います。

- ・研修期間：令和5年4月～令和6年2月
(チャレンジクラス初級は令和5年11月まで)
- ・応募〆切：令和5年2月3日(金)まで

詳しくはこちらから↓

□ニューファーマーズカレッジ：宮城県農業大学校HP

<https://www.pref.miyagi.jp/site/noudai/newfamer.html>



4.「新規就農者交流会」のご案内(福島県県南地区・会津地区・浜通り地区)



福島県は県南地区・会津地区・浜通り地区において、これから農業への挑戦に興味のある方や、現在農業に携わっている方へ「儲かる農業」に役立つ研修会及び同じ目的を持った方々が集う交流会を開催します。

□福島県県南地区

「新規就農者交流会～農業におけるIoT活用について～」

【日時】令和5年1月19日(木) 13:00～15:40

【会場】表郷公民館 集会場 (〒961-0403 福島県白河市表郷番沢桜下 23-1)

https://start-fukuagri.jp/topics_list/news/772/

□福島県会津地区

「儲かる農業のために～知るべきこと、やるべきこと～」

【日時】令和5年1月27日(金) 13:00～16:10

【会場】會津稽古堂 (〒965-0871 福島県会津若松市栄町 3-50)

https://start-fukuagri.jp/topics_list/news/778/

□福島県浜通り地区

「儲かる農業のために～知るべきこと、やるべきこと～」

【日時】令和5年2月3日(金) 13:00～16:00

【会場】福島県いわき合同庁舎4階会議室 (〒970-8026 福島県いわき市平梅本 15)

https://start-fukuagri.jp/topics_list/news/782/

※いずれも参加費無料、定員各18名(応募者多数の場合は抽選となります)。



5. 「2023 農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会」のご案内(宮城県)



宮城県では、農山漁村女性の役割を正しく認識し、適正な評価への気運を高め、女性の能力の一層の活用を促進することを目的として設定された「農山漁村女性の日」の趣旨に基づき、農山漁村における男女共同参画の推進について意識啓発を図り、女性がその能力を発揮できる社会の実現を目指すことを目的として「2023 農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会」を開催します。

【日 時】 令和5年1月31日(火)

(1) 11:00～13:30

(2) 13:30～15:00

【場 所】 夢メッセみやぎ 本館会議棟

【内 容】 (1) 女性農業者とそれを支えるみんなの販売会・交流会

・共催組織等の紹介ブース

・女性生産者等販売会

(2) 農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会

・宮城県農業・農村活性化女性グループ等表彰 表彰式

・女性農林漁業者事例発表

・パネルディスカッション

【申込方法】

下記 URL から HP にアクセスし、申込みフォームをお送りください。

<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi2/uketsuke/form.do?acs=partnership>

【申込締切】 令和5年1月19日(木)

□詳細はこちらから↓

<https://www.pref.miyagi.jp/documents/41938/partnershiptirashi.pdf>

(チラシ)

https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosin/femalefarmers_support.html

(宮城県HP「女性農業者支援に関する情報」)



6. 東北大豆セミナーのご案内(東北農政局)



東北地域は、作付面積が全国の約4分の1を占める大豆の一大産地である一方、平均収量は全国平均を下回り、需要を満たせていない等の課題があります。そこで、東北農政局では、東北地域における大豆生産者等の意識及び技術力の向上を図ることを目的に「東北大豆セミナー」を開催します。本セミナーでは、優良事例の紹介、栽培技術に関する講演、実需者からの講演等を行います(今年度は青森県における取組に着目した内容となっております)。

【開催日時】 令和5年2月3日(金) 13:00～15:15

【参加方法】 ①ウェブ会議システム(zoom) <定員:100 端末>

②現地参加(会場:青森市男女共同参画プラザ カダール)
<定員:150名(青森県の方優先)>

【申込〆切】 令和5年1月20日(金)まで

(※定員に達し次第締め切りとなります。)

詳しくはこちらから↓

□東北大豆セミナーについて(令和5年2月3日開催):東北農政局HP

<https://www.maff.go.jp/tohoku/press/sinko/221226.html>



7. 「無料オンライン就農セミナー」のご案内(全国新規就農相談センター)



全国新規就農相談センター(一般社団法人全国農業会議所)では、1月20日(金)にオンライン就農セミナー「After5 オンラインセミナー」を開催します。

今回は、山形県朝日町の果樹・水稻農家の丸山 祐輝さんをトークゲストにお迎えし、土地も家もない状態から始めた新規就農者として、新規就農のリアルな声をお届けします。また、公益財団法人やまがた農業支援センターから山形県での新規就農サポート体制等についてお話いただきます。

【開催日時】 令和5年1月20日(金) 18:00～19:30

【定 員】 先着100名(※定員になり次第受け付け終了)

お申込み及びセミナーの詳細はこちらから↓

□無料オンラインセミナー:全国新規就農相談センターHP

<https://agrijob.jp/contents/webinar/>



8. 農林水産物・食品の輸出拡大に向けた税制措置のご案内(農林水産省)



令和4年10月1日の改正輸出促進法の施行に伴い、認定された輸出事業計画に従って実施する事業者に対する新しい税制措置が創設されました。

令和4年10月1日から令和6年3月31日までの間に、機械装置や建物等を取得した場合、これらの資産について、(ア)機械装置は30%、(イ)建物及びその附属設備並びに構築物は35%の割増償却を5年間行うことができます。

税制特例を利用するには輸出事業計画の作成・認定が必要です。

本内容について詳しく話を聞いてみたい、輸出に興味があるという方は下記までお問い合わせください。

お問合せ先はこちら↓

□東北農政局 経営・事業支援部 輸出促進課

TEL：022-221-6402(直通)

□お問合せフォーム：東北農政局HP

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/tohoku/form/keiei/renkei/161211.htm>
!

新しい税制措置の内容についてはこちら↓

□農林水産物・食品の輸出拡大に向けた税制上の措置：農林水産省HP

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/gfp/attach/pdf/yusyutsu_keikaku-20.pdf



9. 編集後記



トピック1について、山形大学で開催された「大農業女子会 in やまがた」では、やまがた農業女子ネットワーク(あぐっと)メンバーの熊谷さんからご講演をいただきました。

熊谷さんは、ご家族中心でなめこの生産に取り組んでいて、ご自身が好きな「音楽」と「なめこ」を掛け合わせて、ライブハウスでの販売も実施したそうです。コロナ禍でなかなか外での周知活動ができない状況に対し、今の自分に何ができるだろうと考え、工場見学や収穫体験を通して食育・フードロスの取組を実施

したり、クックパッドでなめこのレシピを数多く発信したりするなど、とても精力的に活動されています。

講演を聞いた山形大学の皆さんも、ご自身の夢やビジョンに向かって行動する熊谷さんのお話を聞いて、自分自身の将来について考える良い機会となったようでした。

* 次回は令和 5 年 1 月下旬発行予定です

■ □ ■ ————— ■ □ ■

発行：東北農政局経営・事業支援部経営支援課

〒980-0014

宮城県仙台市青葉区本町 3 丁目 3 - 1

TEL：022-221-6217

◇バックナンバーはこちらから↓

https://www.maff.go.jp/tohoku/keiei/new_farmer/ouen.html

◇このメールマガジンについてのご感想・ご意見がある方や配信停止をご希望される方は、下記メールアドレスまでご連絡ください。

tohoku_ag-seinen@maff.go.jp

■ □ ■ ————— ■ □ ■